

「ぶっ壊して
抜け出すんだよ」

未来を選べないすべての若者へ

松田翔太
高良健吾
安藤サクラ
監督・脚本:大森立嗣

ケンタと ジュンと カヨちゃんの国

第60回ベルリン国際映画祭フォーラム部門正式招待
第34回香港国際映画祭正式招待
第10回東京フィルメックス特別招待

出演:宮崎将・柄本佑・洞口依子・多部未華子・美保純・山本政志 / 新井浩文 / 小林薫 / 柄本明
エンディングテーマ:阿部芙蓉美「私たちの望むものは」(フォーライフ ミュージックエンタテインメント)

監督・脚本:大森立嗣 撮影:大塚亮 録音:加藤大和 美術:杉本亮 編集:普嶋信一 音楽:大友良英 記録:杉田真一 衣裳:伊賀大介 ヘアメイク:徳田若昌 装飾:渡辺大智 製作:「ケンタとジュンとカヨちゃんの国」製作委員会(フィルムメイカーズ/ホニーキャニオン/日活/シグロ/衛星劇場/角川書店/ミュージック・オン・ティーヴィ/ヨアケ/リトルモア) 製作プロダクション:リトルモア/フィルムメイカーズ 企画:菊地美世志/田中正/孫家邦 プロデューサー:土井智生/吉村知己/中野朝子 配給:リトルモア 宣伝:ヨアケ ©2010「ケンタとジュンとカヨちゃんの国」製作委員会 (2010/日本 35mm 131分 アメリカンビスタ/カラー/DTSステレオ) www.kjk-movie.jp

6.12

こんな映画が観たかった
こんな映画にでたかった
瑛太 (俳優)

救いもないし希望もない。でもどうしてだろう、
もし多くの方がこの映画を観たら、
世界が今よりほんの少し、ましなものになるように思うのだ。
角田光代 (小説家)

物語は2010年のリアリティをなぞりつつ疾走する。
それは不安定雇用と経済不況と若年失業に悩むこの国の姿だ。
この国にとどまり続けるしかない私たちの現実そのものだ。
小熊英二 (歴史社会学者)

カヨちゃんの表情、声、一挙一動が、この映画の光であり、
何もかも包む闇のようでもある。
最後の最後に、粉塵や血しびきよりも激しく、
スクリーンを突き破って、私の皮膚も突き破っていったのは、
彼女のまなざしそのものでした。
青山七恵 (小説家)

親に捨てられ、無一文で、生きることは苦しみである。
青年と少女には、希望のかけらもない。愛も抜け路もない。
何も無い無の若者たちの爆発が、みごとに現代を描いている。
加賀乙彦 (作家)

3人の住む「国」ときたら、政治家を罵り若年層を虐げて安心しようというオトナばかり。
混迷する2010年の日本を、若者たちが切り裂く。
これは、“今”観なければならぬ映画である。
あの『野良猫ロック』シリーズが
1970年の日本をリアルタイムで感じさせたように。
寺脇研 (映画評論家)

青春にも種類がある。
この青春は痛い。
この青春は重い。
この青春は辛い。
未来を選べない青春もあるのかもしれない。
そこでもがく若者たちもいる。
凄いい青春映画です。これは。
鈴木おさむ (放送作家)

カヨちゃんが口の中の血を吐き捨てて
眼前に広がる荒涼を見据えたように、
俺達はそれぞれの眼前に広がる、
それぞれの荒涼を見据える。
それが生きる事の全てだ。と、俺は思う。
吉野寿 (eastern youth/ミュージシャン)

ケンタと ジュンと カヨちゃんの国

明日なき無謀の旅の中で、
カヨちゃんの笑顔にだけ「希望」が見えた。
田原総一郎 (ジャーナリスト)

ケンタとジュンとカヨちゃんの表情の移り変わりを
一つも見逃したくないと息をつめて見つめてしまった。
その緊張感が久しぶりで心地よかった、嬉しかった。
強いエネルギーと命の閃きが凝縮されたとても魅力的な三人。
私もこの輝きを持って生きていきたい。
鈴木杏 (女優)

フェリー二のジェルソミーナは
バスでバカだったが、ワキガではなかった。
3対2でカヨちゃんの勝ち!
荒戸源次郎 (映画監督)

ごめんなさい。
僕、今この映画最後まで観れないです。
峯田和伸



ケンタとジュンとカヨちゃんの国 VISUAL BOOK featuring 松田翔太

映画より全61カット、未公開シーンも掲載! プロデューサー孫家邦による
松田翔太のSpecial Interview & Special撮り下ろし、大森立嗣監督より、
役者・松田翔太へ宛てた手紙などを収録。役者・松田翔太が魅せた、
孤独と気魄に満ちた青春! オリジナルフォトストーリーブック!
発行: 角川書店 定価: 1800円(税別) 発売中



大友良英サウンドトラックVol.0

エンディングテーマ「私たちの望むものは」収録!!
シリーズ・リリース予定の大友良英サウンドトラック集第一弾として
緊急リリースのミニ・アルバム。本作のサウンドトラック2曲、阿部芙蓉美による
岡林信康の名曲「私たちの望むものは」のカバーを含む全6曲入り。
発売: F.M.N. Sound Factory 販売: ブリッジ 定価: 1000円(税別)
発売日6月12日(土)

iTunesにて阿部芙蓉美が歌うエンディングテーマ
「私たちの望むものは」が絶賛配信!



オリジナルTシャツも間もなく完成!

6月12日(土)よりロードショー!

【東京】新宿ピカデリー、渋谷ユロススペース、池袋テアトルダイヤ、MOVIX昭島 【神奈川】109シネマズMM横浜、109シネマズ川崎 【千葉】京成ローザ⑩、MOVIX柏の葉
【埼玉】ワナー・マイカル・シネマズ浦和美園 【茨城】シネプレックス水戸 【栃木】MOVIX宇都宮 【群馬】MOVIX伊勢崎 【北海道】札幌シネマフロンティア、シネプレックス旭川
【宮城】フォーラム仙台 【岩手】フォーラム盛岡 【愛知】伏見ミリオン座(6月19日~)、ユナイテッド・シネマ豊橋18(6月19日~)
【大阪】シネ・リーブル梅田、なんばパークスシネマ 【京都】MOVIX京都 【兵庫】神戸国際松竹 【広島】広島サロンシネマ 【福岡】シネ・リーブル博多駅、シネプレックス小倉

7月以降、以下劇場他にて全国順次公開

【北海道】シネマアイリス 【青森】フォーラム八戸、青森松竹アムゼ、シネマヴィレッジ8・イオン柏 【秋田】ルミエール秋田 【山形】フォーラム山形 【福島】フォーラム福島
【栃木】フォーラム那須塩原 【新潟】T・ジョイ新潟万代 【静岡】静岡シネ・ギャラリー、シネマe-ra、シネプラザサントムーン 【岐阜】大垣コロナシネマワールド 【富山】フォルツァ絃曲輪
【福井】福井コロナシネマワールド 【石川】シネモンド 【広島】シネフク・シネマモード 【岡山】シネマ・クレール 【山口】テアトル徳山 【島根】T・ジョイ出雲 【愛媛】シネマルナティック
【佐賀】シアターシエマ 【大分】大分シネマ5 【熊本】Denkikan 【宮崎】宮崎キネマ館 【鹿児島】鹿児島ミット10 【沖縄】桜坂劇場 他

6月12日(土)初日舞台挨拶!

☆登壇者(予定): 松田翔太/高良健吾/安藤サクラ/大森立嗣監督
☆開催劇場:

- ◎新宿ピカデリー(10:00の回、上映前)
- ◎渋谷ユロススペース(11:10の回、上映前)
- ◎池袋テアトルダイヤ(9:00の回、上映前)
- ◎109シネマズMM横浜(11:40の回、上映終了後)
- ◎京成ローザ⑩(14:00の回、上映終了後)

☆料金: 2,000円均一(消費税込)

- ◆チケット発売方法等、詳細は各劇場ホームページをご参照下さい。
- ◆前売券・招待券・その他鑑賞券等はご使用いただけませんのでご了承下さい。
- ◆登壇者は予告なく変更する場合がございます。予めご了承下さい。